インフルエンザ情報第１１号
2009(平成21)年2月13日発行

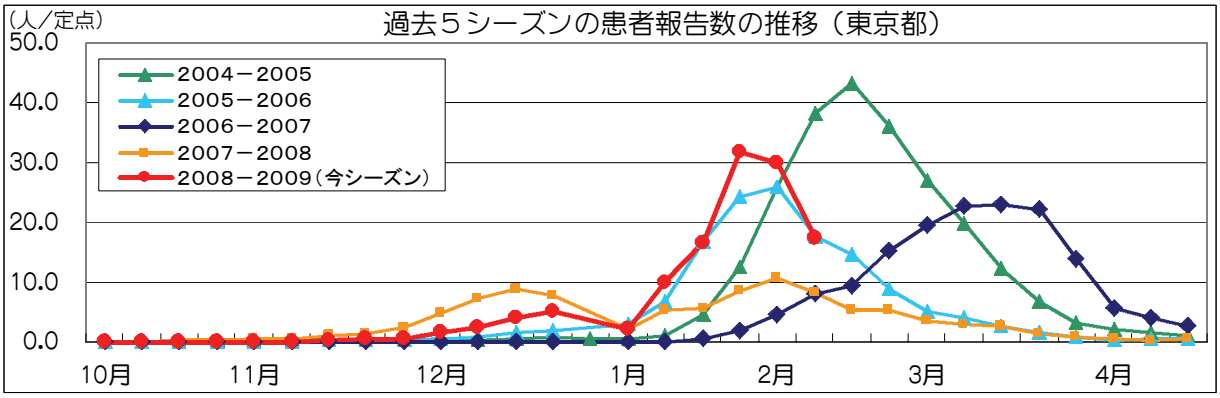
東京都インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

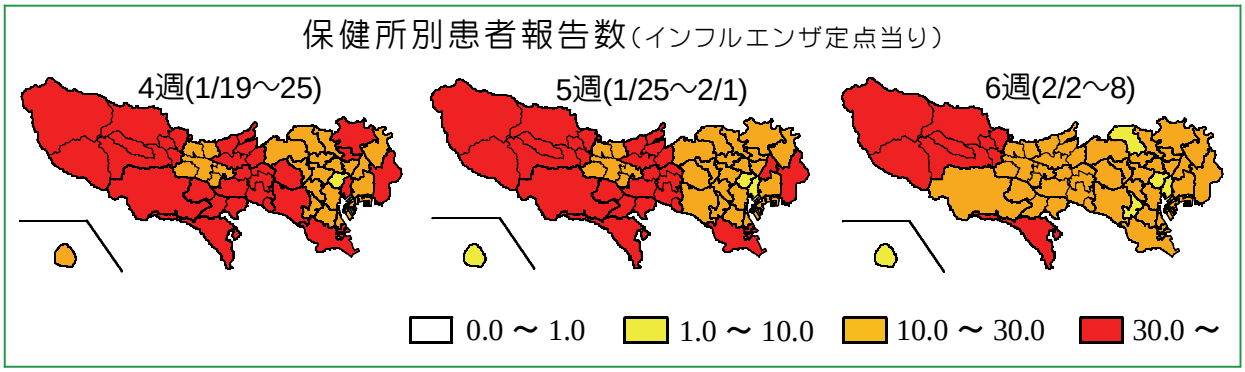
今号（第11号）のトピックス　　**流行警報発令中**

- 第６週(2月2日～8日)のインフルエンザ患者報告数は 4,921人、定点当り 17.33人（昨年同期 2,371人、定点当り 8.23人）
- １９区２３市３町１村で学級閉鎖
- １０県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が３０人を超える
- 第６週(2月2日～8日)における東京都の流行規模は、全国で４２位

流行状況



2004-2005シーズンに限り53週があります。



１　患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第6週(2月2日～8日)の患者報告数は東京都で 4,921人、定点当り 17.33人です（昨年同期 2,371人、8.23人）。定点当りの報告数は先週の約60%になりました。同期では過去５年間で３番目高いレベルになっています。

第6週における全国の患者報告数は118,099人、定点当り 24.69人です。

２　都内学校の学級閉鎖状況

2月2日～8日に、１９区２３市３町１村でインフルエンザ様疾患による学級閉鎖がありました。

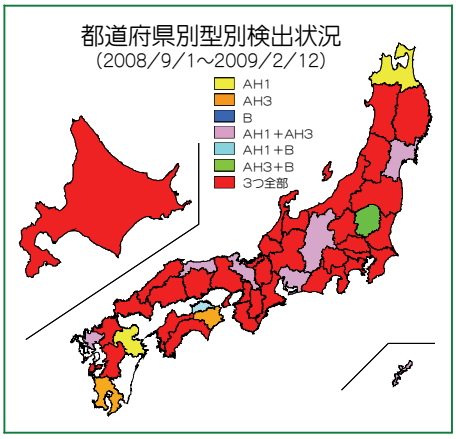
*:インフルエンザ定点
インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

表1．定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			ＡＨ１	ＡＨ３	Ｂ
36-1週（9/1-1/4）	299	47	19	22	6
2週（1/5-11）	53	30	21	8	1
3週（1/12-18）	38	20	13	7	0
4週（1/19-25）	62	39	31	8	0
5週（1/26-2/1）	56	33	20	11	2
6週（2/2-8）	96	84	59	21	4
合　計			163	77	13

表2．学校での集団発生として搬入された検体の検査結果

搬入日	管轄保健所	集団種別	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
					AH1	AH3	B
12月末まで	17か所	幼稚園小中学校	67	60	41	12	7
1月19日	中央区	小学校	2	2	2	0	0
1月19日	島しょ	中学校	5	5	3	2	0
1月19日	渋谷区	小学校	5	5	5	0	0
1月20日	北区	小学校	5	5	5	0	0
1月20日	目黒区	小学校	2	2	0	2	0
1月20日	中野区	小学校	4	4	4	0	0
1月20日	荒川区	中学校	3	3	3	0	0
1月21日	墨田区	小学校	5	5	4	1	0
1月21日	台東	幼稚園	5	5	5	0	0
1月22日	池袋	小学校	3	2	0	0	2
1月26日	大田区	小学校	3	3	3	0	0
1月28日	文京	小学校	5	3	3	0	0



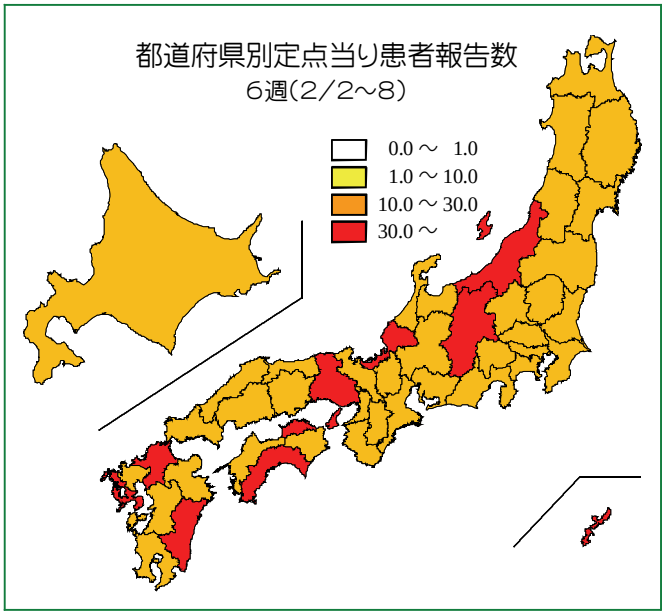


表3．学校での集団発生として搬入された検体の検査結果
（亜型別、事例別）

	合計	インフルエンザウイルス				検査中
		AH1	AH3	B	AH1とAH3	
事例数	29	18	4	4	3	0

３　東京都と全国の検査情報

（2008年9月以降）

2月8日までに、感染症発生動向調査事業により当センターに搬入された検体から、ＡＨ１亜型が163件、ＡＨ３亜型が77件、Ｂ型が13件ＰＣＲ法により検出されています。

2月12日までに集団発生（学級閉鎖等）29事例の検体が当センターに搬入され、18事例からＡＨ１亜型、４事例からＡＨ３亜型、４事例からＢ型、３事例からＡＨ１亜型とＡＨ３亜型がＰＣＲ法で検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報（IASR）等によると、2月12日までに、42都道府県からＡＨ１亜型、42都道府県からＡＨ３亜型、34都道府県からＢ型が報告されています。

今回新たに、ＡＨ１亜型とＡＨ３亜型が岐阜県から、Ｂ型が北海道、滋賀、熊本の３県から報告されました。

４　全国の流行状況

第６週（2月2日～8日）現在、全都道府県がインフルエンザ定点当りの患者報告数10人を超える状況にあります。香川（44.38）、沖縄（37.84）、新潟（36.84）をはじめとする10県は、定点当り患者報告数が30人を超えています。

東京（17.33）は全国で42番目になっています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行
東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL:03-3363-3213
FAX:03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/